

山口県内卸売業者実態調査報告書

平成20年3月

山口県中小企業団体中央会

目 次

I. 調査概要	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査実施内容	1
II. 調査結果	2
1. 回答企業の概要	2
2. 回答内容	4
III. 調査結果のまとめ	11
1. 県内卸売業の状況.....	11
2. 県内卸売業活性化への取り組み.....	12
参考資料 1	13
参考資料 2	15

I. 調査概要

1. 調査目的

小売業とメーカー、メーカーと消費者といった直接取引が増加する一方で、取引先から多品種・小ロット・多頻度配送要求が顕著で、卸売業は売上減少とコスト増大といった二重の問題点を抱えている。

こうした環境の中で、県内卸売業の経営実態や重点的に取り組んでいる内容を把握し、今後の企業活動の活路を見い出すことを目的とする。

2. 調査実施内容

(1) アンケート調査配布・回収

平成20年 2月27日～3月10日

アンケート調査票配布枚数：160枚

(調査票配布先は、タウンページ等による)

回収枚数：47枚

回収率：29.4%

(2) アンケート調査票集計・分析、報告書作成

平成20年3月中旬

(3) 記載上の注意事項

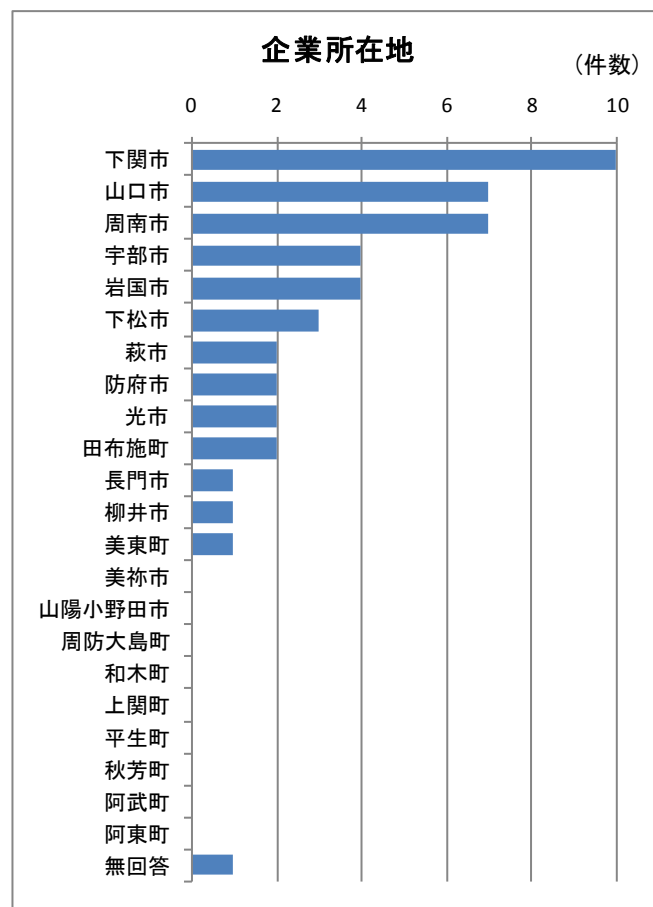
- ・ 単純集計：回答内容を単純集計したもの。
- ・ 「無回答」は回答欄に記入がなかったものの集計値である。

II. 調査結果

1. 回答企業の概要

(1) 所在地域

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	下関市	10	21.3
2	山口市	7	14.9
3	周南市	7	14.9
4	宇部市	4	8.5
5	岩国市	4	8.5
6	下松市	3	6.4
7	萩市	2	4.3
8	防府市	2	4.3
9	光市	2	4.3
10	田布施町	2	4.3
11	長門市	1	2.1
12	柳井市	1	2.1
13	美東町	1	2.1
14	美祢市	0	0
15	山陽小野田市	0	0
16	周防大島町	0	0
17	和木町	0	0
18	上関町	0	0
19	平生町	0	0
20	秋芳町	0	0
21	阿武町	0	0
22	阿東町	0	0
	無回答	1	2.1
	サンプル数(%ベース)	47	100

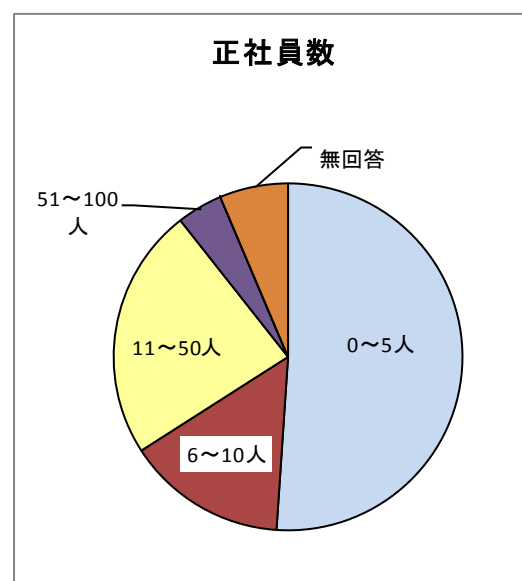


回答企業の所在地域は、「下関市」が10件、21.3%で最も多く、次いで「山口市」と「周南市」が7件、14.9%であった。

市区域では「美祢市」、「山陽小野田市」の回答がなかった。

(2) 正社員数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0~5人	24	51.1
2	6~10人	7	14.9
3	11~50人	11	23.4
4	51~100人	2	4.3
5	101人以上	0	0
	無回答	3	6.4
	サンプル数(%ベース)	47	100



正社員数は、「5人以下」の企業が24件、51.1%と過半数を上回っている。10人以下では66%となり、小規模・零細卸売業からの回答が多い。

次に多いのが「11~50人」で約1/4を占めている。

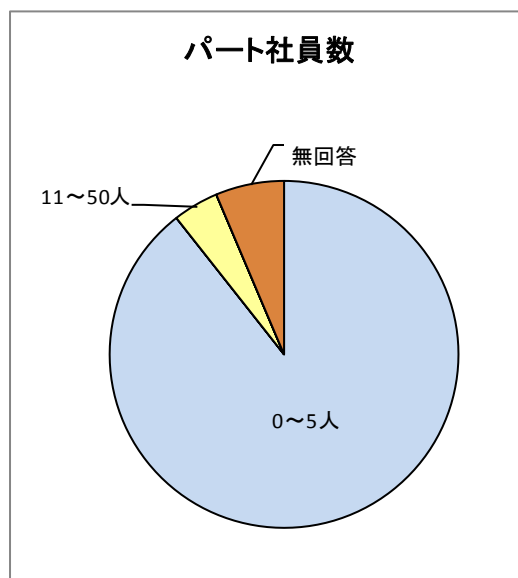
「101人以上」の回答はなかった。

(3) パート社員数

1	0～5人	42	89.4
2	6～10人	0	0
3	11～50人	2	4.3
4	51～100人	0	0
5	101人以上	0	0
	無回答	3	6.4
	サンプル数(%ベース)	47	100

パート社員数は、「5人以下」の企業が42件、約90%を占めている。

「11～50人」が2件あった。



(4) 中心となる業種

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	建築材料	23	48.9
2	飲食料品卸売業	9	19.1
3	繊維・衣服等卸売業	1	2.1
4	鉱物・金属材料等卸売業	0	0
5	機械器具卸売業	0	0
6	その他の卸売業	12	25.5
	無回答	2	4.3
	サンプル数(%ベース)	47	100

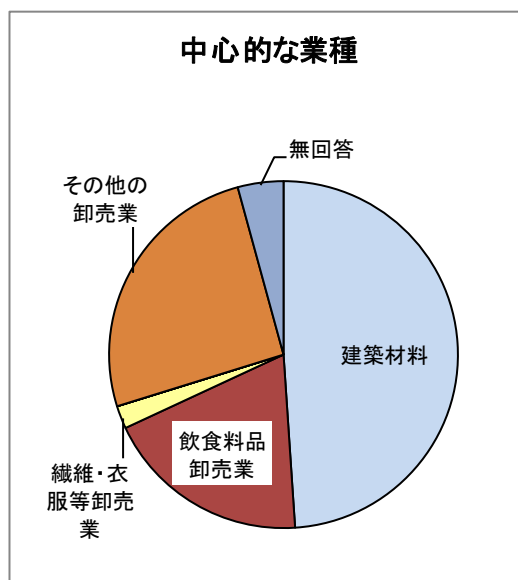
卸売業の中でも中心となる業種は多岐に及ぶ。

最も回答が多かったのは「建築材料」卸で23件、48.9%と全体の約半数を占めている。

次に多いのが「飲食料品卸売業」で9件、約19.1%。

「繊維・衣服等卸売業」が1件あった。

「その他の卸売業」の回答が12件あり、内訳は右の通りで建築関連が多い。



No.	所在地	記載内容
1	宇部市	自動車部品卸売
2	宇部市	茶卸売
3	下関市	ガラスコーティング
4	下関市	畳、インテリア総合卸業
5	下関市	土木資材。
6	下松市	石材業
7	岩国市	自動車部品、ケミカル
8	山口市	建設資材
9	山口市	土木施工業
10	萩市	砂、砂利販売業
11	柳井市	お茶の小売業
12	-	砕石、砂利

2. 回答内容

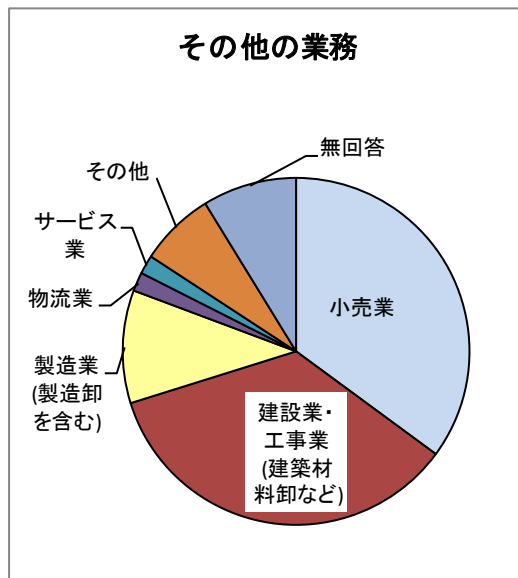
(1) 卸売業以外で行っている業務

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	小売業	20	42.6
2	建設業・工事業(建築材料卸など)	20	42.6
3	製造業(製造卸を含む)	6	12.8
5	物流業	1	2.1
6	サービス業	1	2.1
4	その他	4	8.5
	無回答	5	10.6
	サンプル数(%ベース)	47	100

卸売業以外で行っている業務を、複数回答で聞いたところ「小売業」と「建設業・工事業(建築材料卸など)」が共に20件で42.6%と最も多かった。

次は「製造業(製造卸を含む)」で6件、12.8%、「物流業」「サービス業」は各1件であった。

「その他」の業務の内訳は右の通りである。



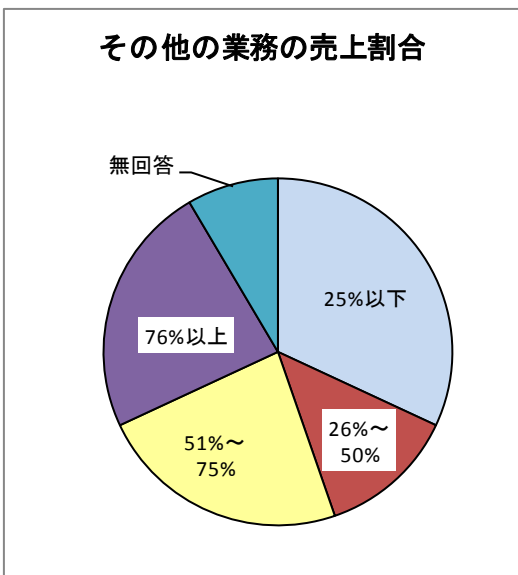
No.	所在地	中心業種	記載内容
1	宇部市	その他	店売
2	岩国市	建築材料	建設工事業
3	-	その他	海運業

(2) 卸売業の売上割合

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	25%以下	15	31.9
2	26%~50%	6	12.8
3	51%~75%	11	23.4
4	76%以上	11	23.4
	無回答	4	8.5
	サンプル数(%ベース)	47	100

本業である卸売業の売上割合は、「51%~75%」「76%以上」が、共に11件で23.4%、合計で版数弱であった。

卸売業の売上割合が「25%以下」と少ない企業が15件、31.9%あり、卸売業離れが進んでいることがわかる。

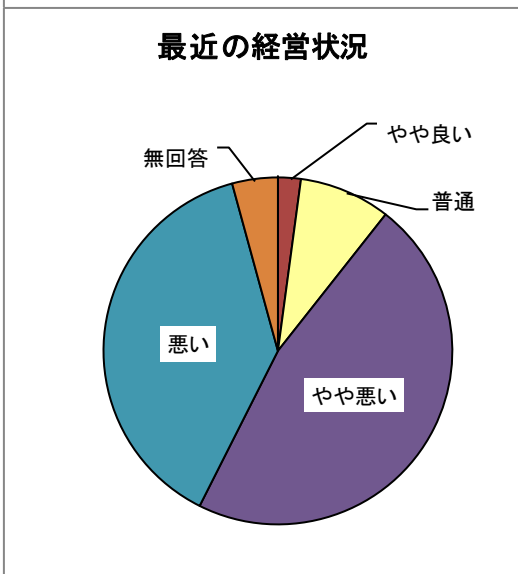


(3) 最近の経営状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	非常に良い	0	0
2	やや良い	1	2.1
3	普通	4	8.5
4	やや悪い	22	46.8
5	悪い	18	38.3
	無回答	2	4.3
	サンプル数(%ベース)	47	100

最近の経営状況は「やや悪い」が22件、46.8%と約半数を占め、次は「悪い」が18件、38.3%となり、「やや悪い」「悪い」の合計が90%弱になる。

「非常に良い」はなく、「やや良い」が1件で、卸売業の経営状況の厳しさがうかがえる。



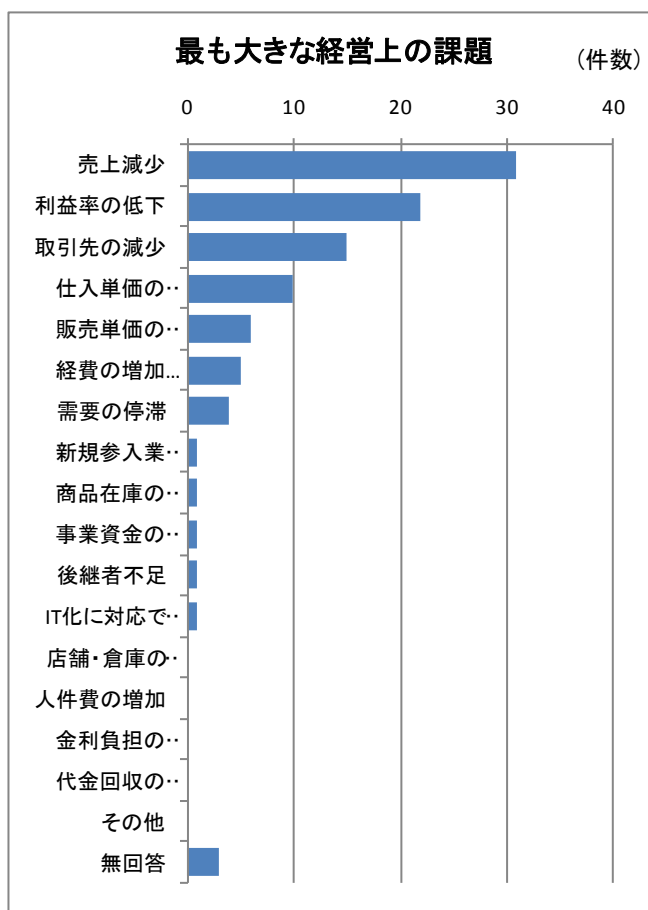
(4) 現在、最も大きな経営上の課題（2つ選ぶ）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	売上減少	31	66
2	利益率の低下	22	46.8
3	取引先の減少	15	31.9
4	仕入単価の上昇	10	21.3
5	販売単価の低下・上昇難	6	12.8
6	経費の増加(人件費以外)	5	10.6
7	需要の停滞	4	8.5
8	新規参入業者の増加	1	2.1
9	商品在庫の過剰	1	2.1
10	事業資金の借入難	1	2.1
11	後継者不足	1	2.1
12	IT化に対応できない	1	2.1
13	店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0	0
14	人件費の増加	0	0
15	金利負担の増加	0	0
16	代金回収の悪化	0	0
17	その他	0	0
	無回答	3	6.4
	サンプル数(%ベース)	47	100

最も大きな経営上の課題は、収益や資金繰りに直結する「売上減少」で31件、66%に及んだ。

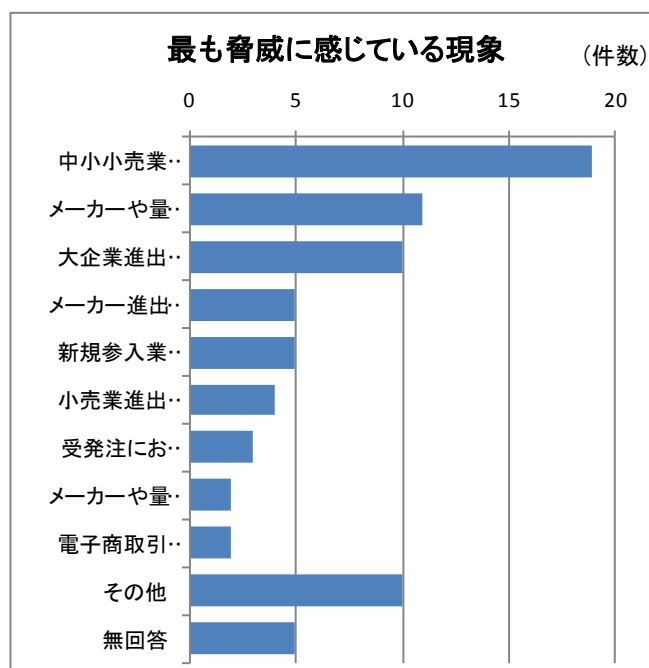
2番目が「利益率の低下」で22件、46.8%。3番目が「取引先の減少」15件、31.9%であった。

また、4番目、5番目が昨今の原油高騰の影響等から「仕入単価の上昇」と「販売単価の低下・上昇難」で、仕入れ単価は上がり販売単価に上乗せできない板挟みとなった、卸売業の苦しい状況が推察できる。



(5) 現在、最も脅威に感じている現象（2つ選ぶ）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	中小小売業の衰退	19	40.4
2	メーカーや量販店による直接取引	11	23.4
3	大企業進出による競争激化	10	21.3
4	メーカー進出による競争激化	5	10.6
5	新規参入業者の増加	5	10.6
6	小売業進出による競争激化	4	8.5
7	受発注におけるIT化の進展	3	6.4
8	メーカーや量販店による卸の選別	2	4.3
9	電子商取引の進展	2	4.3
10	その他	10	21.3
	無回答	5	10.6
	サンプル数(%ベース)	47	100



現在、最も脅威に感じている現象のトップは、主要な取引先である「中小小売業の衰退」で19件、40.4%となっている。

次は、「メーカーや量販店による直接取引」いわゆる卸の中抜きで11件、23.4%。3番目は「大企業進出による競争激化」で10件、21.3%であった。

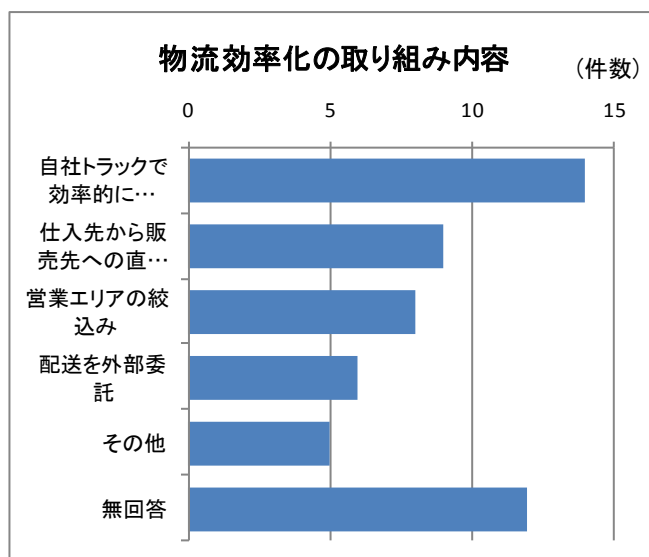
卸売業は販売先が衰退する中で、川上の大手メーカーや川下の大型量販店の両方から攻め立てられていることがわかる。

脅威の「その他」には、以下の記載があった。

No.	所在地	中心業種	記載内容
1	萩市	その他	官需工事の減少。
2	防府市	建築材料	建築業者の減少。
3	山口市	その他	公共工事の減少による建設需要の激減。
4	宇部市	建築材料	社会的要因による需要の減少。
5	山口市	建築材料	住宅着工数の減少。
6	防府市	飲食料品	商店街に人が来ない。
7	宇部市	その他	人口減少。
8	光市	建築材料	内需減少に伴う需要の減少。
9	山口市	その他	利益率の低下。

(6) 物流効率化で取り組んでいる内容（すべて選択）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	自社トラックで効率的にルートを巡回	14	29.8
2	仕入先から販売先への直送の増加	9	19.1
3	営業エリアの絞込み	8	17
4	配送を外部委託	6	12.8
5	その他	5	10.6
	無回答	12	25.5
	サンプル数(%ベース)	47	100



卸売業の中核的な機能である物流効率化に取り組んでいる内容では、「自社トラックで効率的にルートを巡回」が最も多く14件、約30%の企業が実施している。

次は「仕入先から販売先への直送の増加」で9件、19.1%。3番目は「営業エリアの絞込み」で、8件、17%であった。

物流効率化で取り組んでいる「その他」には、以下の記載があった。

No.	所在地	中心業種	記載内容
1	宇部市	建築材料	店頭引渡しをメインにする。
2	下関市	飲食料品	保管倉庫、入出庫の効率化。
3	周南市	建築材料	いくら巡回しても市場が冷え込んでいるので家は建ちません。
4	萩市	建築材料	仕事が少なくなった。

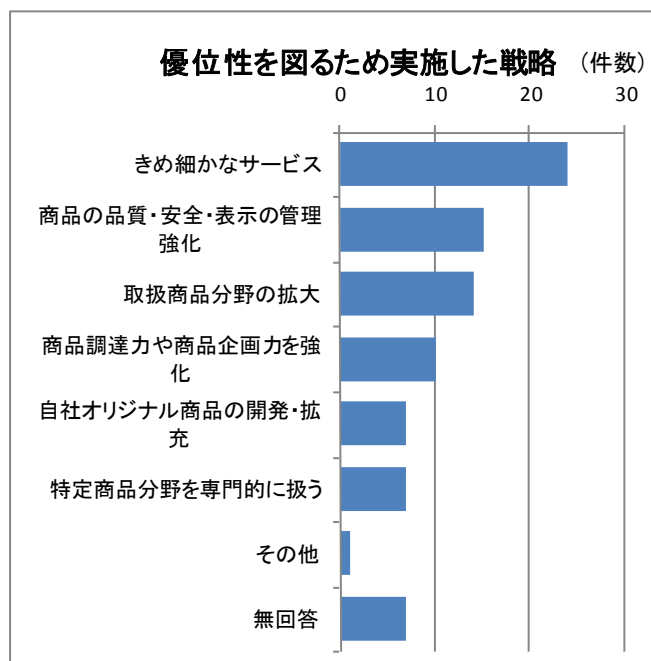
(7) 優位性を図るために実施した戦略（すべて選択）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	きめ細かなサービス	24	51.1
2	商品の品質・安全・表示の管理強化	15	31.9
3	取扱商品分野の拡大	14	29.8
4	商品調達力や商品企画力を強化	10	21.3
5	自社オリジナル商品の開発・拡充	7	14.9
6	特定商品分野を専門的に扱う	7	14.9
7	その他	1	2.1
	無回答	7	14.9
	サンプル数(%ベース)	47	100

経営の優位性を図るために実施した戦略で最も多いのは、「きめ細かなサービス」で24件、半数の企業が取り組んでいる。

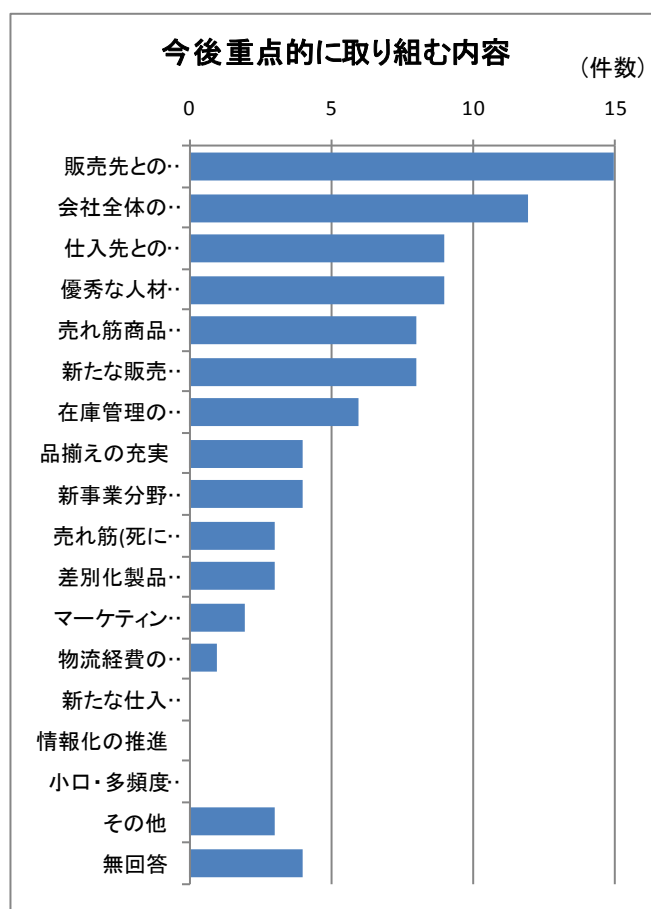
2番目は、昨今の商品に対する安全・安心が揺らいでいる影響もあって、「商品の品質・安全・表示の管理強化」が15件、31.9%。3番目は「取扱商品分野の拡大」14件、29.8%であった。

また、「商品調達力や商品企画力を強化」や「自社オリジナル商品の開発・拡充」など意欲的に取り組んでいることも垣間見える。



(8) 今後、重点的に取り組む内容（2つ選ぶ）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	販売先との信頼関係の強化	15	31.9
2	会社全体の経費削減	12	25.5
3	仕入先との信頼関係向上	9	19.1
4	優秀な人材の確保と従業員教育の強化	9	19.1
5	売れ筋商品の発掘・把握の強化	8	17
6	新たな販売先の開拓	8	17
7	在庫管理の徹底や在庫圧縮を図る	6	12.8
8	品揃えの充実	4	8.5
9	新事業分野の開拓	4	8.5
10	売れ筋(死に筋)商品情報収集力の強化	3	6.4
11	差別化製品や自社ブランドの開発	3	6.4
12	マーケティング力(機能)の強化	2	4.3
13	物流経費の削減	1	2.1
14	新たな仕入先の開拓	0	0
15	情報化の推進	0	0
16	小口・多頻度配送の強化	0	0
17	その他	3	6.4
	無回答	4	8.5
	サンプル数(%ベース)	47	100



今後、重点的に取り組む内容では、「販売先との信頼関係の強化」が 15 件、31.9%でトップ。2 番目は「会社全体の経費削減」12 件、25.5%。3 番目は「仕入先との信頼関係向上」、「優秀な人材の確保と従業員教育の強化」が共に 9 件で 19.1%となっている。

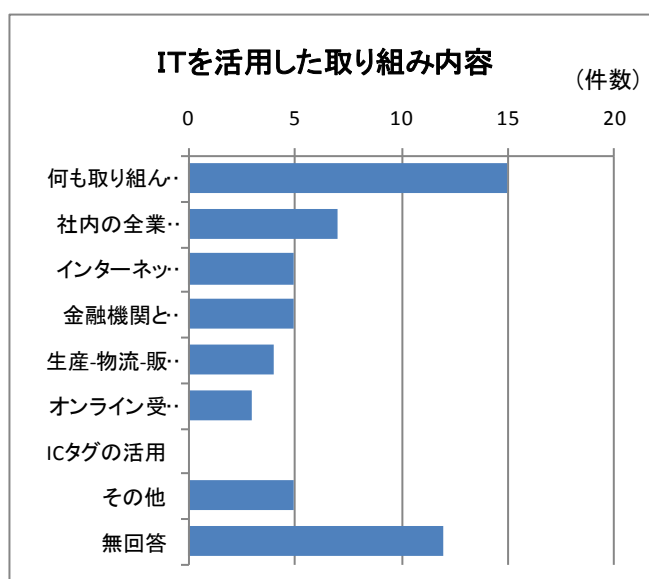
人材育成や売上確保のため、川下・川上の企業と連携しつつ、新規販売先等の開拓に努めていることがわかる。

重点的に取り組む内容の「その他」には、以下の記載があった。

No.	所在地	中心業種	記載内容
1	宇部市	建築材料	同業他社とのコラボレーション。
2	岩国市	建築材料	コンプライアンスの徹底。

(9) ITを活用して取り組んだ内容（すべて選択）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	何も取り組んでない	15	31.9
2	社内の全業務を統合するシステムによる業務効率化	7	14.9
3	インターネットによる電子商取引による販路開拓	5	10.6
4	金融機関とのオンライン取引	5	10.6
5	生産-物流-販売等の管理システムによる業務効率化	4	8.5
6	オンライン受発注システムによる業務効率化	3	6.4
7	ICタグの活用	0	0
8	その他	5	10.6
	無回答	12	25.5
	サンプル数(%ベース)	47	100



業務効率化等に欠かせない IT を活用して取り組んだ内容では、「何も取り組んでいない」が 15 件で、31.9%と最も多かった。

取り組み内容では、「社内の全業務を統合するシステムによる業務効率化」が 7 件で 14.9%、次いで「インターネットによる電子商取引による販路開拓」、「金融機関とのオンライン取引」が各 5 件 10.6%であった。

「ICタグの活用」は 0 件で、県内卸売業には導入が進んでいないようだ。

IT を活用して取り組んだ内容の「その他」には、以下の記載があった。

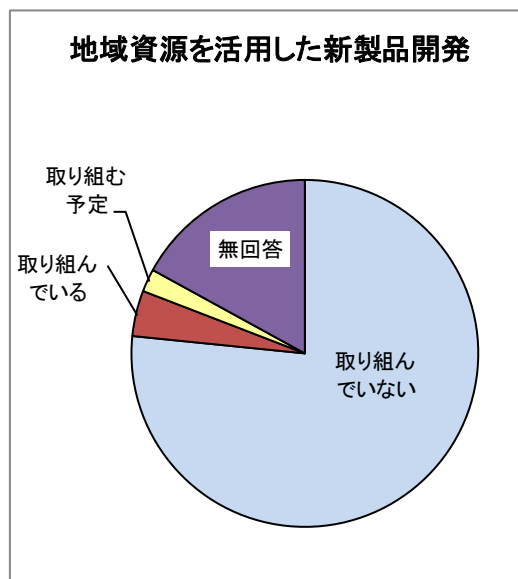
No.	所在地	中心業種	記載内容
1	宇部市	建築材料	カタログの内製化。
2	岩国市	建築材料	以前は取組んでいたが、今は休眠中。

(10) 地域資源を活用した新製品開発等への取り組み状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	取り組んでいない	36	76.6
2	取り組んでいる	2	4.3
3	取り組む予定	1	2.1
	無回答	8	17
	サンプル数(%ベース)	47	100

地域資源を活用した新製品開発等への取り組み状況は、「取り組んでいない」が76.6%とほとんどで、「取り組んでいる」「取り組む予定」が、あわせて3件であった。

それぞれの企業名と取り組み内容は、以下の通りである。



○「取り組んでいる」2社の情報

No.	企業名	所在地	担当者名	電話	設立	正社員数	パート数	中心業種	記載内容
1	(株)コトガワ	宇部市大字妻崎開作140-1	三浦 文江	0836-41-8148	1975/3/1 (創業1948/4/1)	10	2	建築材料	美祢市の石灰岩を主骨材に変更した空洞コンクリートブロックの生産を昨年より開始した。強度、コストにメリットがある。
2	(有)エフケーテック	岩国市御庄1丁目104-6	本田	0827-45-2002	2007/9/15	3	0	その他	自動車の燃費向上商材、ファインセラミックを利用したオイル添加剤。

○「取り組む予定」1社の情報

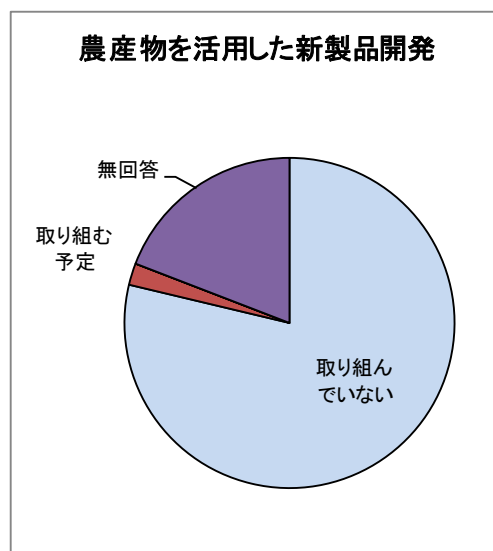
No.	企業名	所在地	担当者名	電話	設立	正社員数	パート数	中心業種	記載内容
1	(株)グリーンプラス	下関市王司上町1丁目7-	加藤 功	0832-49-1878	2000/7/1	5	3	ガラスコーティング	県産品の中から活用できる商品、技術を選ぶ。

(11) 地域の農産物等を活用した新製品開発等への取り組み状況

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	取り組んでいない	37	78.7
2	取り組む予定	1	2.1
3	取り組んでいる	0	0
	無回答	9	19.1
	サンプル数(%ベース)	47	100

地域の農産物等を活用した新製品開発等への取り組み状況は、地域資源と同じく大半が「取り組んでいない」。

「取り組む予定」1件の企業名と取り組み内容は、以下の通りである。



○「取り組む予定」の1社の情報

No.	企業名	所在地	担当者名	電話	設立	正社員数	パート数	中心業種	記載内容
1	防長建材(株)	周南市野上町2-15	古野 訓章	0834-21-0003	1963/10/3	7	0	建築材料	今は取組んでいないが、情報を収集中です。

(12) その他、中央会等への意見や要望

中央会等への意見や要望は、以下の7件であった。

No.	所在地	中心業種	意見・要望
1	下関市	飲食料品	スーパー等の進出が多く、共倒れの感。
2	下関市	-	弊社は平成18年秋に卸売事業(水産物の加工・販売)を廃業しております。
3	萩市	建築材料	中央会は、どのように企業の支援をしていますか。中央会は何をやっているのですか。
4	周南市	建築材料	今の市場では余裕がないと家をリフォームしたり、建てたりするのは考えると思います。国全体を活性化したり、私たちの生活に潤いがないと少しの支援では豊かに暮らすことは出来ません。少々の支援なら国の赤字を減らすことが先のように思います。
5	岩国市	建築材料	岩国地区の衰退は目に余るものがあります。(県全体もそうかもしれませんが)特にこの半年~1年厳しくなったとの声が多くなりました。我々も新しい発想でいろんな取り組みを展開中なので、お世話になることがあるかもしれません。
6	光市	-	当社は贈答品販売業を経営しております。100%小売で卸売は全くしていません。
7	美東町	建築材料	設立して間もない上、左右も不明な点ばかりではありますが、一つ一つの過大を立てなる商売、生きる活動に取組みたいと思います。

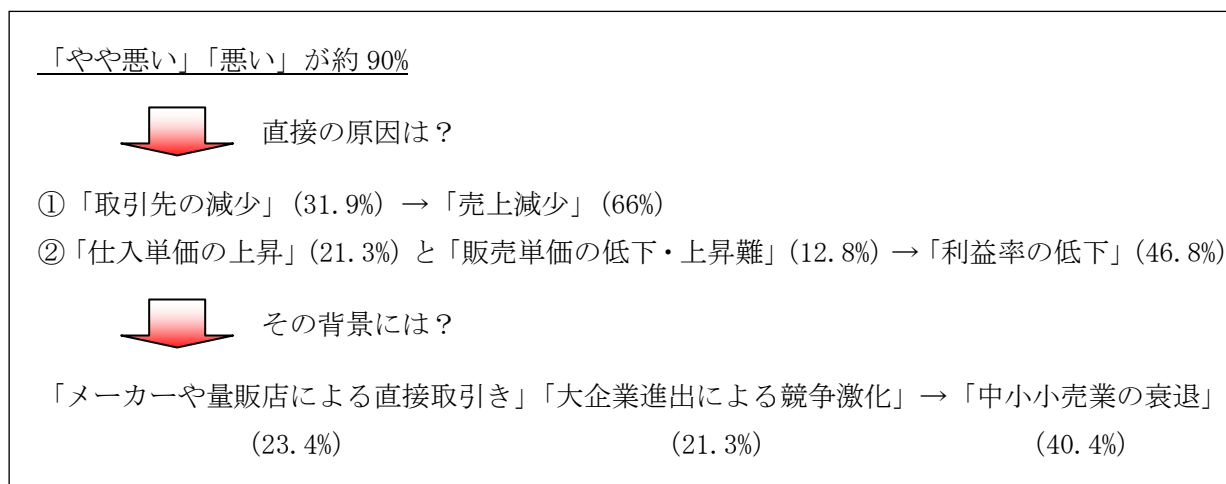
Ⅲ. 調査結果のまとめ

1. 県内卸売業の状況

今回の調査結果をもとに調査結果のポイントをとりまとめた。

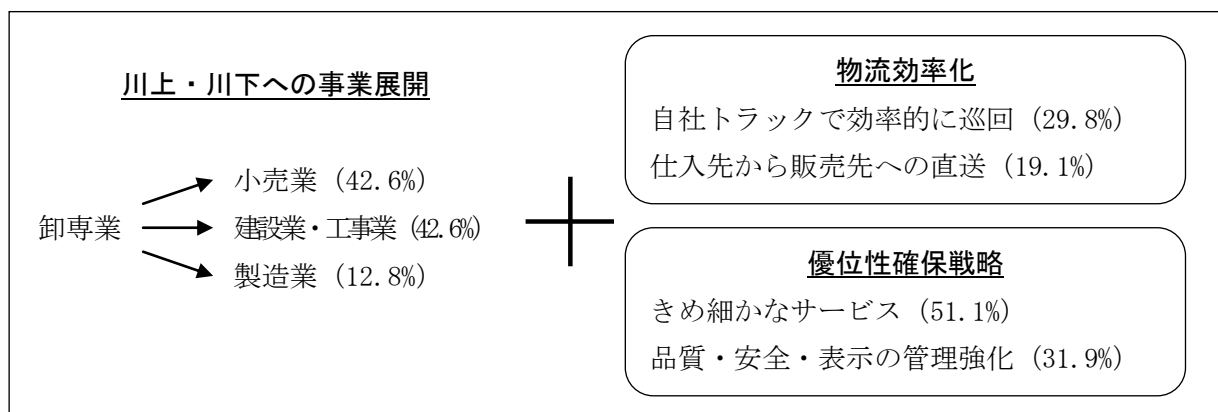
経営状況

現在の経営状況と原因及びその背景は以下のような構図である。



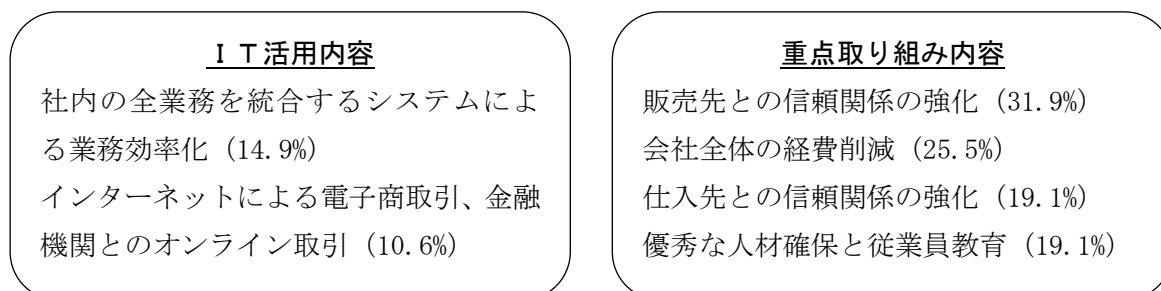
経営改善への取り組み状況

これまでの状況と今後の取り組み内容は以下のような構図である。



IT活用と重点取り組み内容

IT活用と今後の重点取り組み内容は以下のような内容である。



2. 県内卸売業活性化への取り組み

今回の調査結果では、小売や建設工事などへ事業展開しているにもかかわらず、ほぼ全部ともいえる90%の企業の経営状況が「悪い」と回答し、県内卸売業の厳しい状況がわかった。

このような状況の中で、大半の企業が物流効率化や優位性確保戦略を展開しているものの、IT活用に関しては、31.9%が「取り組んでいない」状況で十分とはいえない。

回答内容から県内卸売業の経営状況は疲弊しており、卸売業単体で優位性を図れるような事業革新を行うことは容易ではない。

また、今後の重点取り組みをみると「販売先や仕入先との信頼関係の強化」が上位に位置づけられ、サプライチェーンをうまくコーディネートすることで、生き残りを図ろうとする卸売業の姿が浮かび上がってくる。

また、主要取引先である中小小売業の衰退が如何ともしがたい状況の中、今後とも小売への進出や生産・加工機能やサービス機能などを取り込みつつ、地域資源や地域の農水産物を活用した新商品開発を主導することで、独自性を発揮した新たなビジネスモデルの構築が期待される。

以上

卸売業者実態調査票

平成20年2月



山口県中小企業団体中央会

1. 企業名等、ご記入下さい。

企業名		所在地			
ご担当者		電話		FAX	
設立	年 月 日 (西暦)	正社員数	名	パート数	名

2. それぞれの質問に対し、該当する項目を項目欄から選び、番号を○で囲んで下さい。

質 問		項 目
1	貴社の中心となる業種を一つ選んでください。	1. 繊維・衣服等卸売業 2. 飲食料品卸売業 3. 建築材料 4. 鉱物・金属材料等卸売業 5. 機械器具卸売業 6. その他の卸売業 ()
2	卸売業以外で行っている業務を、すべて選んでください。	1. 製造業(製造卸を含む) 2. 小売業 3. 物流業 4. サービス業 5. 建設業・工事業(建築材料卸など) 6. その他 ()
3	卸売業の売上割合を一つ選んでください。	1. 25%以下 2. 26%~50% 3. 51%~75% 4. 76%以上
4	最近の経営状況を一つ選んでください。	1. 非常に良い 2. やや良い 3. 普通 4. やや悪い 5. 悪い
5	現在、最も大きな経営上の課題を2つ選んでください。	1. 売上減少 2. 利益率の低下 3. 取引先の減少 4. 新規参入業者の増加 5. 店舗・倉庫の狭隘・老朽化 6. 商品在庫の過剰 7. 人件費の増加 8. 経費の増加(人件費以外) 9. 販売単価の低下・上昇難 10. 仕入単価の上昇 11. 金利負担増加 12. 代金回収の悪化 13. 事業資金の借入難 14. 需要の停滞 15. 後継者不足 16. IT化に対応できない 17. その他(具体的に:)
6	現在、最も脅威に感じている現象を2つ選んでください。	1. 大企業進出による競争激化 2. 小売業進出による競争激化 3. メーカー進出による競争激化 4. 新規参入業者の増加 5. メーカーや量販店による直接取引(卸の中抜き) 6. メーカーや量販店による卸の選別 7. 中小小売業の衰退 8. 電子商取引の進展 9. 受発注におけるIT化の進展 10. その他(具体的に:)
7	物流効率化で取り組んでいる内容を、すべて選んでください。	1. 配送を外部委託 2. 自社トラックで効率的にルートを巡回 3. 営業エリアの絞込み 4. 仕入先から販売先への直送の増加 5. その他 ()

8	優位性を図るために実施した戦略を、すべて選んでください。	1. 商品の品質・安全・表示の管理強化 2. きめ細かなサービス 3. 自社オリジナル商品の開発・拡充 4. 取扱商品分野の拡大 5. 特定商品分野を専門的に扱う 6. 商品調達力や商品企画力を強化 7. その他 ()
9	今後、重点的に取り組む内容を2つ選んでください。	1. 仕入先との信頼関係向上 2. 品揃えの充実 3. 売れ筋商品の発掘・把握の強化 4. 新たな仕入先の開拓 5. 在庫管理の徹底や在庫圧縮を図る 6. 情報化の推進 7. 販売先との信頼関係の強化 8. 新たな販売先の開拓 9. 売れ筋（死に筋）商品情報収集力の強化 10. 差別化製品や自社ブランドの開発 11. 新事業分野の開拓 12. 物流経費の削減 13. マーケティング力（機能）の強化 14. 小口・他頻度配送の強化 15. 会社全体の経費削減 16. 優秀な人材の確保と従業員教育の強化 17. その他 ()
10	ITを活用して取り組んだ内容を、すべて選んでください。	1. 生産－物流－販売等の管理システムによる業務効率化 2. 社内の全業務を統合するシステムによる業務効率化 3. オンライン受発注システムによる業務効率化 4. インターネットによる電子商取引による販路開拓 5. 金融機関とのオンライン取引 6. ICタグの活用 7. 何も取り組んでいない 8. その他 ()
11	中央会では、地域の「強み」である地域資源を活用する中小企業を支援しています。 地域資源を活用した新製品開発等に取り組まれていますか？	1. 取り組んでいる 2. 取り組む予定 3. 取り組んでいない  1, 2を選ばれた方、内容をお書きください。 <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>
12	地域の農産物等を活用して新製品開発等に取り組まれていますか？	1. 取り組んでいる 2. 取り組む予定 3. 取り組んでいない  1, 2を選ばれた方、内容をお書きください。 <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>

13. その他、中央会等に対しての御意見・ご要望があれば御記入下さい。

本調査に対し、ご協力をいただき、大変ありがとうございました。

今後とも山口県中小企業団体中央会の活動に、ご理解とご協力を

いただきますよう、よろしくお願いいたします。

中心的業種とのクロス集計

(1) 所在地域

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	44	1	9	23	-	-	11
	100	2.3	20.5	52.3	-	-	25
下関市	9	-	2	4	-	-	3
	100	-	22.2	44.4	-	-	33.3
宇部市	4	1	-	1	-	-	2
	100	25	-	25	-	-	50
山口市	7	-	1	4	-	-	2
	100	-	14.3	57.1	-	-	28.6
萩市	2	-	-	1	-	-	1
	100	-	-	50	-	-	50
防府市	2	-	1	1	-	-	-
	100	-	50	50	-	-	-
下松市	3	-	1	1	-	-	1
	100	-	33.3	33.3	-	-	33.3
岩国市	4	-	1	2	-	-	1
	100	-	25	50	-	-	25
光市	1	-	-	1	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
長門市	1	-	-	1	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
柳井市	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
美祢市	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
周南市	7	-	2	5	-	-	-
	100	-	28.6	71.4	-	-	-
山陽小野田市	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
周防大島町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
和木町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
上関町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
田布施町	2	-	1	1	-	-	-
	100	-	50	50	-	-	-
平生町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
美東町	1	-	-	1	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
秋芳町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
阿武町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
阿東町	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

(2) 県内地域別

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	44	1	9	23	-	-	11
	100	2.3	20.5	52.3	-	-	25
山口県東部	18	-	5	10	-	-	3
	100	-	27.8	55.6	-	-	16.7
山口県中部	3	-	1	2	-	-	-
	100	-	33.3	66.7	-	-	-
山口県西部	20	1	3	9	-	-	7
	100	5	15	45	-	-	35
山口県北部	3	-	-	2	-	-	1
	100	-	-	66.7	-	-	33.3

なお、所在地は調査票に記入してある所在地を、以下の市町村別に分類し集計した。

1. 下関市
2. 宇部市
3. 山口市
4. 萩市
5. 防府市
6. 下松市
7. 岩国市
8. 光市
9. 長門市
10. 柳井市
11. 美祢市
12. 周南市
13. 山陽小野田市
14. 周防大島町
15. 和木町
16. 上関町
17. 田布施町
18. 平生町
19. 美東町
20. 秋芳町
21. 阿武町
22. 阿東町

(3) 正社員数

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	44	1	9	23	-	-	11
	100	2.3	20.5	52.3	-	-	25
0~5人	24	1	8	9	-	-	6
	100	4.2	33.3	37.5	-	-	25
6~10人	7	-	-	5	-	-	2
	100	-	-	71.4	-	-	28.6
11~50人	11	-	1	7	-	-	3
	100	-	9.1	63.6	-	-	27.3
51~100人	2	-	-	2	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
101人以上	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

(4) パート社員数

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	44	1	9	23	-	-	11
	100	2.3	20.5	52.3	-	-	25
0~5人	42	1	7	23	-	-	11
	100	2.4	16.7	54.8	-	-	26.2
6~10人	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
11~50人	2	-	2	-	-	-	-
	100	-	100	-	-	-	-
51~100人	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
101人以上	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

(5) 卸売業以外で行っている業務

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	42	1	8	22	-	-	11
	100	2.4	19	52.4	-	-	26.2
製造業(製造卸を含む)	6	-	2	3	-	-	1
	100	-	33.3	50	-	-	16.7
小売業	20	1	6	9	-	-	4
	100	5	30	45	-	-	20
物流業	1	-	-	1	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
サービス業	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
建設業・工事業(建築材料卸など)	20	-	-	16	-	-	4
	100	-	-	80	-	-	20
その他	4	-	-	1	-	-	3
	100	-	-	25	-	-	75

(2) 卸売業の売上割合

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	43	1	9	22	-	-	11
	100	2.3	20.9	51.2	-	-	25.6
25%以下	15	-	4	6	-	-	5
	100	-	26.7	40	-	-	33.3
26%~50%	6	-	-	5	-	-	1
	100	-	-	83.3	-	-	16.7
51%~75%	11	1	3	6	-	-	1
	100	9.1	27.3	54.5	-	-	9.1
76%以上	11	-	2	5	-	-	4
	100	-	18.2	45.5	-	-	36.4

(3) 最近の経営状況

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	45	1	9	23	-	-	12
	100	2.2	20	51.1	-	-	26.7
非常に良い	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
やや良い	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
普通	4	-	-	3	-	-	1
	100	-	-	75	-	-	25
やや悪い	22	1	9	10	-	-	2
	100	4.5	40.9	45.5	-	-	9.1
悪い	18	-	-	10	-	-	8
	100	-	-	55.6	-	-	44.4

(4) 現在、最も大きな経営上の課題（2つ選ぶ）

上段：数値

下段：(%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	44	1	9	23	-	-	11
	100	2.3	20.5	52.3	-	-	25
売上減少	31	-	8	16	-	-	7
	100	-	25.8	51.6	-	-	22.6
利益率の低下	22	1	4	11	-	-	6
	100	4.5	18.2	50	-	-	27.3
取引先の減少	15	-	5	9	-	-	1
	100	-	33.3	60	-	-	6.7
新規参入業者の増加	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
商品在庫の過剰	1	1	-	-	-	-	-
	100	100	-	-	-	-	-
人件費の増加	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
経費の増加(人件費以外)	5	-	1	2	-	-	2
	100	-	20	40	-	-	40
販売単価の低下・上昇難	6	-	-	4	-	-	2
	100	-	-	66.7	-	-	33.3
仕入単価の上昇	10	-	2	5	-	-	3
	100	-	20	50	-	-	30
金利負担の増加	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
事業資金の借入難	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
需要の停滞	4	-	-	3	-	-	1
	100	-	-	75	-	-	25
後継者不足	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
IT化に対応できない	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
その他	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-

(5) 現在、最も脅威に感じている現象（2つ選ぶ）

上段：数値

下段：（%）

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	42	1	9	22	-	-	10
	100	2.4	21.4	52.4	-	-	23.8
大企業進出による競争激化	10	-	5	4	-	-	1
	100	-	50	40	-	-	10
小売業進出による競争激化	4	-	2	2	-	-	-
	100	-	50	50	-	-	-
メーカー進出による競争激化	5	-	1	3	-	-	1
	100	-	20	60	-	-	20
新規参入業者の増加	5	1	1	1	-	-	2
	100	20	20	20	-	-	40
メーカーや量販店による直接取引	11	-	1	8	-	-	2
	100	-	9.1	72.7	-	-	18.2
メーカーや量販店による卸の選別	2	-	-	1	-	-	1
	100	-	-	50	-	-	50
中小小売業の衰退	19	-	6	9	-	-	4
	100	-	31.6	47.4	-	-	21.1
電子商取引の進展	2	-	-	2	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
受発注におけるIT化の進展	3	-	-	2	-	-	1
	100	-	-	66.7	-	-	33.3
その他	10	-	1	4	-	-	5
	100	-	10	40	-	-	50

(6) 物流効率化で取り組んでいる内容（すべて選択）

上段：数値

下段：（%）

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	35	-	7	19	-	-	9
	100	-	20	54.3	-	-	25.7
配送を外部委託	6	-	1	2	-	-	3
	100	-	16.7	33.3	-	-	50
自社トラックで効率的にルートを巡回	14	-	2	10	-	-	2
	100	-	14.3	71.4	-	-	14.3
営業エリアの絞込み	8	-	4	3	-	-	1
	100	-	50	37.5	-	-	12.5
仕入先から販売先への直送の増加	9	-	-	5	-	-	4
	100	-	-	55.6	-	-	44.4
その他	5	-	1	3	-	-	1
	100	-	20	60	-	-	20

(7) 優位性を図るために実施した戦略（すべて選択）

上段：数値
下段：（%）

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	40	1	9	20	-	-	10
	100	2.5	22.5	50	-	-	25
商品の品質・安全・表示の管理強化	15	-	7	5	-	-	3
	100	-	46.7	33.3	-	-	20
きめ細かなサービス	24	1	5	13	-	-	5
	100	4.2	20.8	54.2	-	-	20.8
自社オリジナル商品の開発・拡充	7	1	2	2	-	-	2
	100	14.3	28.6	28.6	-	-	28.6
取引商品分野の拡大	14	-	1	8	-	-	5
	100	-	7.1	57.1	-	-	35.7
特定商品分野を専門的に扱う	7	-	1	5	-	-	1
	100	-	14.3	71.4	-	-	14.3
商品調達力や商品企画力を強化	10	-	1	7	-	-	2
	100	-	10	70	-	-	20
その他	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100

(8) 今後、重点的に取り組む内容 (2つ選ぶ)

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	43	1	9	23	-	-	10
	100	2.3	20.9	53.5	-	-	23.3
仕入先との信頼関係向上	9	-	3	6	-	-	-
	100	-	33.3	66.7	-	-	-
品揃えの充実	4	-	2	-	-	-	2
	100	-	50	-	-	-	50
売れ筋商品の発掘・把握の強化	8	-	4	4	-	-	-
	100	-	50	50	-	-	-
新たな仕入先の開拓	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
在庫管理の徹底や在庫圧縮を図る	6	-	1	4	-	-	1
	100	-	16.7	66.7	-	-	16.7
情報化の推進	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
販売先との信頼関係の強化	15	1	4	5	-	-	5
	100	6.7	26.7	33.3	-	-	33.3
新たな販売先の開拓	8	-	1	6	-	-	1
	100	-	12.5	75	-	-	12.5
売れ筋(死に筋)商品情報収集力の強化	3	-	3	-	-	-	-
	100	-	100	-	-	-	-
差別化製品や自社ブランドの開発	3	-	-	3	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
新事業分野の開拓	4	-	-	2	-	-	2
	100	-	-	50	-	-	50
物流経費の削減	1	-	-	1	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
マーケティング力(機能)の強化	2	-	1	-	-	-	1
	100	-	50	-	-	-	50
小口・多頻度配送の強化	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
会社全体の経費削減	12	-	1	7	-	-	4
	100	-	8.3	58.3	-	-	33.3
優秀な人材の確保と従業員教育の強化	9	-	-	6	-	-	3
	100	-	-	66.7	-	-	33.3
その他	3	-	-	2	-	-	1
	100	-	-	66.7	-	-	33.3

(9) ITを活用して取り組んだ内容(すべて選択)

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	35	1	8	16	-	-	10
	100	2.9	22.9	45.7	-	-	28.6
生産-物流-販売等の管理システムによる業務効率化	4	-	2	2	-	-	-
	100	-	50	50	-	-	-
社内の全業務を統合するシステムによる業務効率化	7	-	-	5	-	-	2
	100	-	-	71.4	-	-	28.6
オンライン受発注システムによる業務効率化	3	-	-	2	-	-	1
	100	-	-	66.7	-	-	33.3
インターネットによる電子商取引による販路開拓	5	-	-	2	-	-	3
	100	-	-	40	-	-	60
金融機関とのオンライン取引	5	-	1	3	-	-	1
	100	-	20	60	-	-	20
ICタグの活用	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
何も取り組んでない	15	1	4	7	-	-	3
	100	6.7	26.7	46.7	-	-	20
その他	5	-	2	2	-	-	1
	100	-	40	40	-	-	20

(10) 地域資源を活用した新製品開発等への取り組み状況

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	39	1	9	19	-	-	10
	100	2.6	23.1	48.7	-	-	25.6
取り組んでいる	2	-	-	1	-	-	1
	100	-	-	50	-	-	50
取り組む予定	1	-	-	-	-	-	1
	100	-	-	-	-	-	100
取り組んでいない	36	1	9	18	-	-	8
	100	2.8	25	50	-	-	22.2

(11) 地域の農産物等を活用した新製品開発等への取り組み状況

上段: 数値
下段: (%)

選択肢	合計	繊維・衣服等卸売業	飲食料品卸売業	建築材料	鉱物・金属材料等卸売業	機械器具卸売業	その他の卸売業
合計	38	1	9	18	-	-	10
	100	2.6	23.7	47.4	-	-	26.3
取り組んでいる	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
取り組む予定	1	-	-	1	-	-	-
	100	-	-	100	-	-	-
取り組んでいない	37	1	9	17	-	-	10
	100	2.7	24.3	45.9	-	-	27